

NO 3	北九州総合病院建設プロジェクト省CO2推進事業	特定医療法人 北九州病院
------	-------------------------	--------------

**提案概要**  
 既存病院の「北九州市環境未来都市計画」に「城野ゼロ・カーボン先進街区」と位置づけられる地域への移転新築計画。災害拠点病院として、コージェネレーション、太陽光発電、太陽熱給湯や自然採光・通風利用などによって平常時の省エネと非常時の自立を目指す。また、街区全体でのエネルギー融通やエリアエネルギーマネジメントにも参画できる設備対応、情報の相互提供可能なBEMSを導入する。

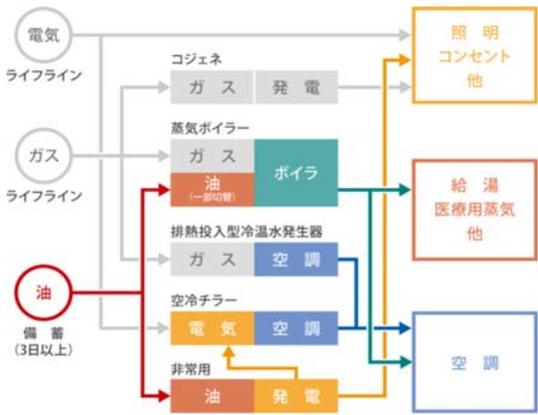
<b>事業概要</b>	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	北九州総合病院	所在地	福岡県北九州市
	用途	病院	延床面積	35,133 m <sup>2</sup>
	設計者	株式会社日建設計、広島国際大学工学部 住環境デザイン学科教授 久保田秀雄	施工者	未定
	事業期間	平成25年度～平成28年度		

**概評**  
 平常時の省CO2と非常時の機能維持の両立に向けて、両立する高効率エネルギーシステムを活用し、エネルギー源と設備の多重化を図るほか、バランスの良い省CO2対策に取り組んでおり、東日本大震災以降に求められる課題に対応するものとして評価した。今後、当該施設を含めた地域としてのエネルギー融通・マネジメントが着実に実施されることを期待する。

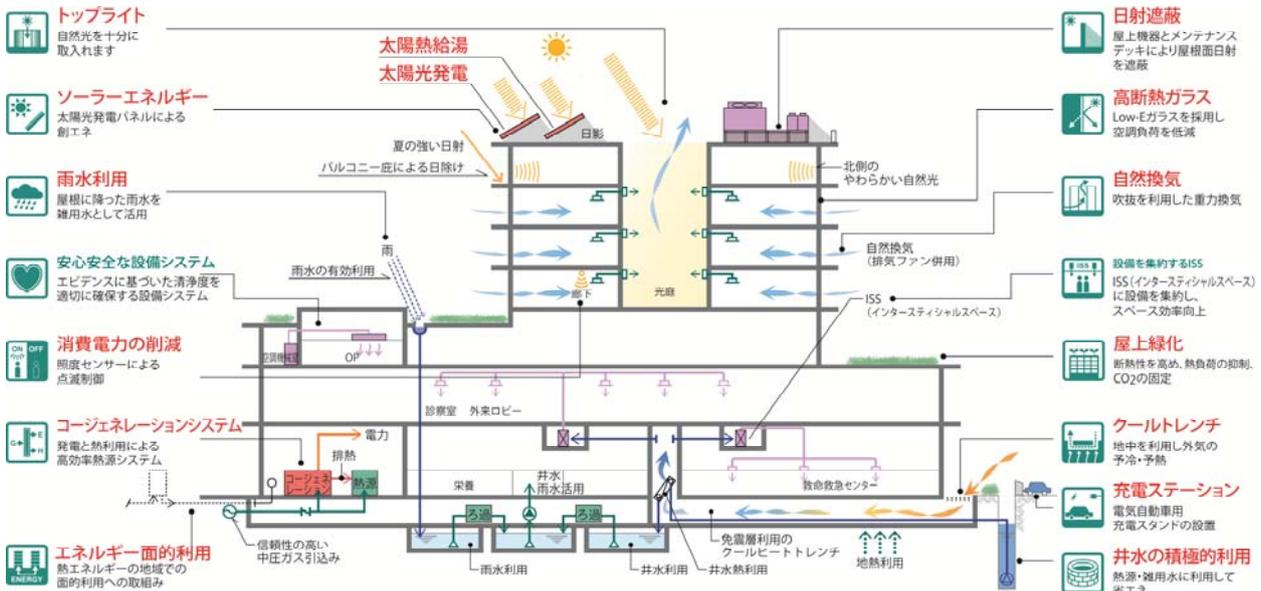
**参考図**



<外観>



<非常時のエネルギー確保の概要>



<省CO2技術の概要>